

田中 賢 (たなか まさる)

略歴

1994年 北海道大学卒業(学士)
1996年 北海道大学大学院修了(修士)
1996年 テルモ株式会社 研究開発センター
2000年 北海道大学 電子科学研究所 助手
2003年 同大 大学院 博士(理学)
2004年 北海道大学 創成科学研究機構 特任助教授
2006年 北海道大学 電子科学研究所ナノテクノロジー研究センター 助教授
2007年 東北大学 多元物質科学研究所 准教授
2009年 ドイツマックスプランク研究所 客員研究員(兼務)
2009年 山形大学 大学院理工学研究科 バイオ化学工学専攻 教授
2015年 九州大学 先導物質化学研究所 ソフトマテリアル学際化学分野 教授
現在に至る。

この間、

2001年 JSTさきがけ研究 研究者
2011年 最先端・次世代研究開発支援プログラム ライフ・イノベーション分野 研究代表者
2012年 文部科学省 研究振興局 学術調査官
2021年 日本バイオマテリアル学会 常任理事
2022年 高分子学会 医用高分子研究会 運営委員長
などを兼務。

受賞

2011年9月 高分子学会 旭化成賞
2019年4月 市村学術賞 功績賞
2021年7月 日本バイオマテリアル学会 学会賞
2025年12月 日本化学会 学術賞
などを受賞。

専門分野

医療材料、医療機器、高分子化学、バイオ界面科学、細胞工学

その他の業績

人工心肺、ECMO、カテーテル、ガイドワイヤー、ステントなどの医療製品の社会実装。中間水の基本特許(特許第6278321(2019))、生体親和性高分子の物質特許など250件、PMEAの生体親和性に関する論文: M. Tanaka, et al., *Biomaterials*, 21, 1471-1481 (2000). *Nature Biomed. Eng.*, *J. Am. Chem. Soc.*, *Science Adv.*, などの原著論文約250報、著書・解説など約200件。「世界で最も影響力のある研究者トップ2%」(スタンフォード大学・エルゼビア社発表のWorld's Top 2% Scientists)に選出。

研究室HP: <https://www.soft-material.jp/>